



教科名： 自動車整備応用 I

2023年度

講義

一級自動車工学科・自動車整備科

時期： 2年 D巡

科目： 自動車整備

時限数： 15時限

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY18	シラバスメンテナンス	12/20	合田
FY19	シラバスメンテナンス	2/29	合田
FY20			
FY21			
FY22			
FY23			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科・自動車整備科		2023年度 授業計画				
時期	2年D巡	単元	講義	教科名	自動車整備応用 I	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	2年間の各教科書 (詳細は授業計画2に記載)		発行日	2018/12/20新規
※ ※ ※	総時限 15時限		教科担 当	見谷 哲	●	■
授業時間 24.0時間	小山 純			●	■	
一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1905.6時間(50分ベース)を確保(法定合計時間1850時間(50分ベ-						
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当						
国家2級自動車整備士資格を保有し自動車整備士として実務経験がある教員により、国家2級ガソリン試験について指導する。						
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)						
①国家2級ガソリン試験 各分野(エンジン、シャシ、電装、工学、法令)問題を理解する。						
3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)						
①国家2級整備士試験の合格に必要な知識を理解し修得する。 ②国家2級試験問題の読解力を修得し正しく問題を回答できる。						
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)						
<ul style="list-style-type: none"> ・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する ・合格点：80点以上 工学科、整備科 80点以上：優 80点未満：不可 ・不合格の場合、卒業判定試験を受験し、90点以上で合格とみなす。 卒業判定試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 						
5. 準備学習						
各テキストの指示された項目を予習しておくこと。						
※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す ※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者						
6. 指導目標						
①国家2級整備士試験の合格に必要な知識を理解し修得させる。 ②国家2級試験問題の読解力を修得し正しく問題を回答させる。 ③進級・卒業試験を合格させる。 ④国家2級登録試験を合格させる。						

